

## 環境配慮型製品

日東電工グループでは、お客様へ環境に配慮した製品を提供するために環境配慮型製品の開発を進めています。新製品・従来製品について製品環境影響評価を実施し、快適性・利便性を追求するだけでなく、環境や安全にも配慮しています。また、製品の環境影響評価の1つとして、EEBE<sup>※</sup>の研究に参加し、評価手法としての標準化を検討しています。

### 液晶用輝度向上フィルム

液晶テレビ、パソコン、携帯電話、カーナビゲーションシステムなどの画面に使用されるフィルムです。このフィルムを画面に貼りつけることで、従来と比較して50%~60%明るさが増し、電力使用量を削減することができます。



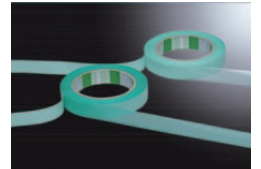
### 両面接着テープ

建材用途で使用される両面テープです。主に屋内向けの用途のため、シックハウス症候群を引き起こす揮発性有機化合物(VOC)は使用していません。また、静電気対策を施しているため、さまざまな用途に使用できます。



### 水溶性粘着テープ

製紙や印刷工程の中で、原反と原反を貼り合わせる際の継ぎ目に使用するテープです。水に溶けるので、継ぎ目を捨てることなく再度原料のバルブとして使用することができます。



### 海水淡水化用逆浸透膜

世界の水不足を解決することができる、海水を淡水化する高分子膜です。水不足が社会問題となっているアラブ首長国連邦(フジャイラ)、スペイン(カルボネラス)など世界各地で使用されています。



### ノンハロゲン無溶剤ワイヤーハーネステープ

有害物質を使用していないノンハロゲン無溶剤型の粘着テープです。自動車に使用される配線を結束するためのテープで、世界の自動車業界の環境対応ニーズにお応えしています。



### 害虫除去システム

性フェロモンや害虫の行動特性などを利用した害虫駆除システムです。農業を使用せず、特定の害虫だけに作用するため、環境に悪影響を与えない害虫捕獲システムとして農場や街路樹で使用されています。



## 製品環境影響評価

### ライフサイクルアセスメントに基づく製品開発ガイドラインを作成予定です

日東電工では、環境マネジメントシステムに基づき、新製品・従来製品について製品環境影響評価を実施しています。

従来品については、開発部門が中心となり毎年1回環境評価を行っています。この評価の結果、環境に対する負荷が大きいと判断された製品について、年度課題として改善に取り組むシステムになっています。また新製品に関しては、製品として認可される前の設計審査において、品質要求事項の確認と同時に製品環境影響評価を実施。この評価で、従来品より環境負荷が大きい場合は、製品として生産できないことを規定しています。

2006年度はライフサイクルアセスメント(資源の採取から廃棄に至るすべての工程の環境負荷を分析・評価すること)の考えを取り入れた環境配慮型製品のガイドラインを作成する予定で、環境技術部が中心となり調査・研究を進めています。

## comment



**バート・フォーリエ**  
日東ヨーロッパ 開発マネージャー

**環境規制の動向に常に注意しています。**

私は、日東ヨーロッパのテープ事業部の開発に所属しています。EU諸国は特に環境規制が厳しいため、常に法規制の動向に注意し適合できるように、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。今後は、自動車、電機電子産業製品分野でのリサイクル問題に取り組む必要があると認識しています。

私たちの研究開発成果を新製品に活かして、世界の人々に支持される製品を開発していきたいと考えています。



**ウォルター・エバース**  
日東ヨーロッパ 研究開発部門 ゼネラルマネージャー

**環境負荷の少ない新製品開発を通し貢献します。**

新製品開発においては、常にどのような開発をしたら環境負荷が少なく、また人にもやさしい製品ができるかということを考えています。例えば、簡単にリサイクルできたり、少ないエネルギーで製造できたり……。私たちはこれらの研究開発を通して、日東電工グループのグローバル・エクセレント・カンパニー実現に向けて、貢献していきます。

<sup>※</sup> EEBE(External Economic Benefit Evaluation):メーカーの本業である市場への製品供給によって、従来技術と比較した場合どのような環境効果が得られるかを価値として評価するもの。